

# 2025年1月期 第2四半期 決算補足資料

---

株式会社シーイーシー (9692)

2024年9月9日

## 2025年1月期 第2四半期業績概要

- 業績は堅調に推移し売上高+4.3%、成長投資により営業利益▲7.8%
- 上期業績予想に対し、売上高99.5%、営業利益102.8%の進捗率
- 受注高+6.6%、受注残高+4.7%と伸長、過去最高を更新

## 2025年1月期 業績見通し

- 通期業績予想は3月8日公表数値より変更なし
- 成長投資は計画通りに執行予定

## 株主還元

- 6月7日に30億円を上限とした自己株式の取得および今期内での消却を決議

## 1. 2025年1月期 第2四半期経営成績

## 2. 2025年1月期 通期業績見通し


## 3. VISION 2030（長期展望）

## 4. Appendix

# 連結経営成績

- DX需要増加に伴い、**主力事業・注力事業ともに計画通り**に推移
- **成長投資による費用増**はあるが、**売上高・売上総利益は過去最高を更新**

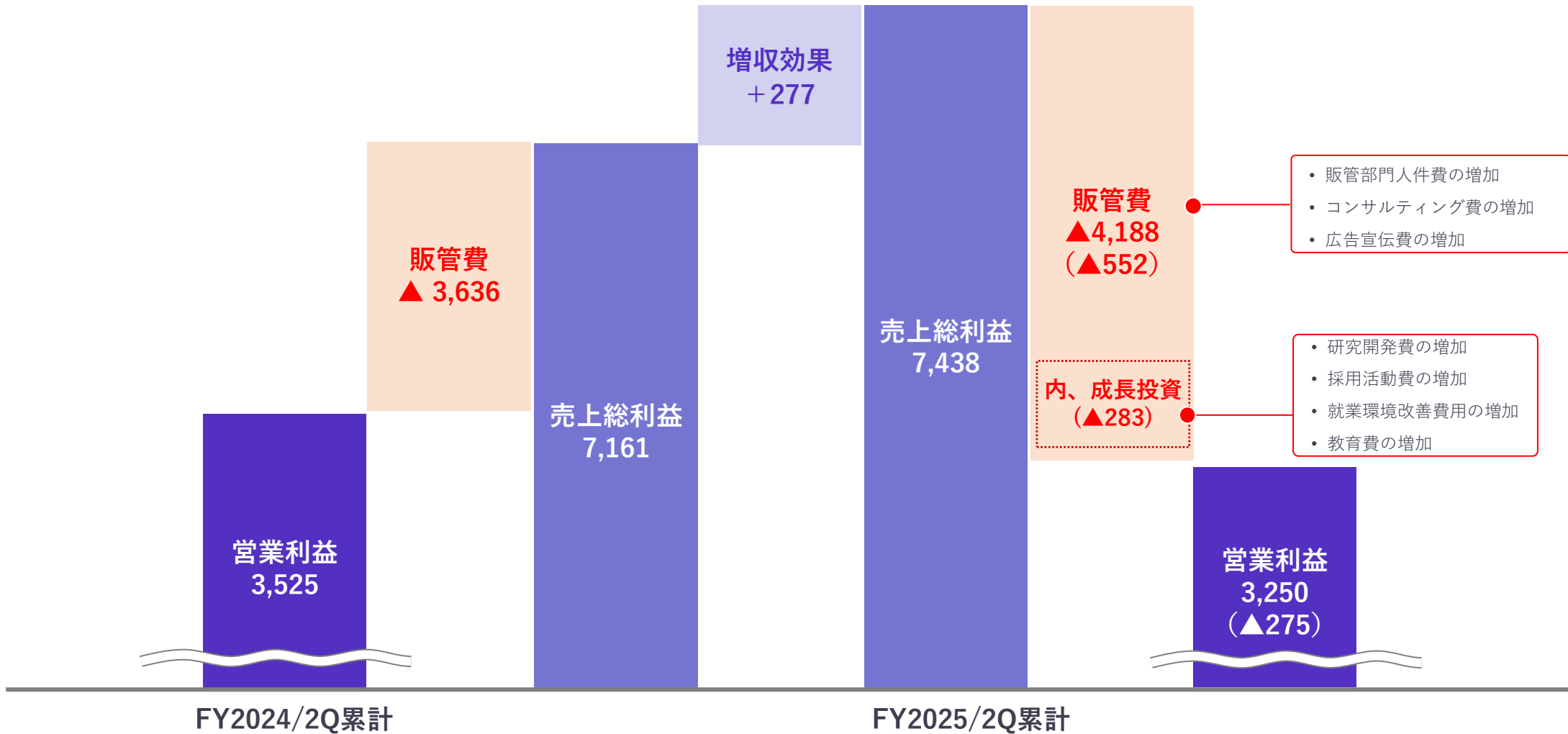
(単位：百万円)

	FY2024/2Q累計	FY2025/2Q累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	26,445	 27,570	+1,124	+4.3%
売上総利益	7,161	 7,438	+277	+3.9%
同率	27.1%	27.0%	—	▲0.1pt
営業利益	3,525	3,250	▲275	▲7.8%
同率	13.3%	11.8%	—	▲1.5pt
経常利益	3,549	3,268	▲280	▲7.9%
同率	13.4%	11.9%	—	▲1.5pt
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,452	2,213	▲238	▲9.7%
同率	9.3%	8.0%	—	▲1.3pt

# 営業利益の主な増減要因

## ■ 売上総利益は過去最高を更新、成長投資を含む販管費は増加

(単位：百万円)



# 事業セグメント別業績

- デジタルインダストリーは、主力・注力事業ともに好調に推移し **増収・増益**
- サービスインテグレーションは、注力事業の伸長により **増収** も、 **大型案件の反動減により減益**

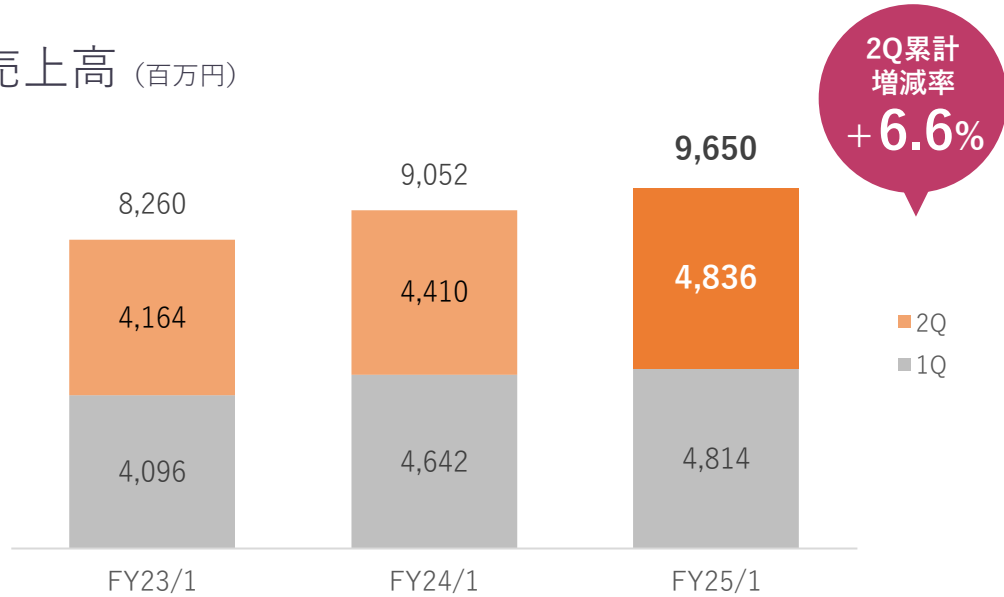
(単位：百万円)

	2024年1月期/2Q累計		2025年1月期/2Q累計		増減額	
	売上高	営業利益・率	売上高	営業利益・率	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
デジタル インダストリー	9,052	2,109 23.3%	<b>9,650</b>	<b>2,394</b> 24.8%	+598 (+6.6%)	+284 (+13.5%)
サービス インテグレーション	17,393	3,524 20.3%	<b>17,919</b>	<b>3,343</b> 18.7%	+525 (+3.0%)	▲180 (▲5.1%)
全社費用※	—	▲2,108	—	▲2,487	—	▲379
合計	26,445	3,525 13.3%	<b>27,570</b>	<b>3,250</b> 11.8%	+1,124 (+4.3%)	▲275 (▲7.8%)

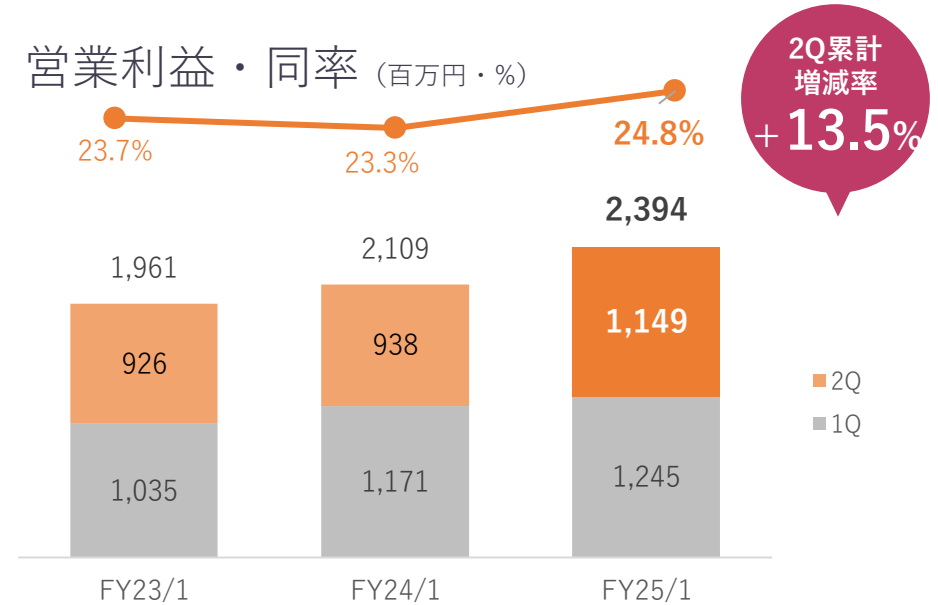
※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用

# デジタルインダストリー事業

■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益・同率 (百万円・%)

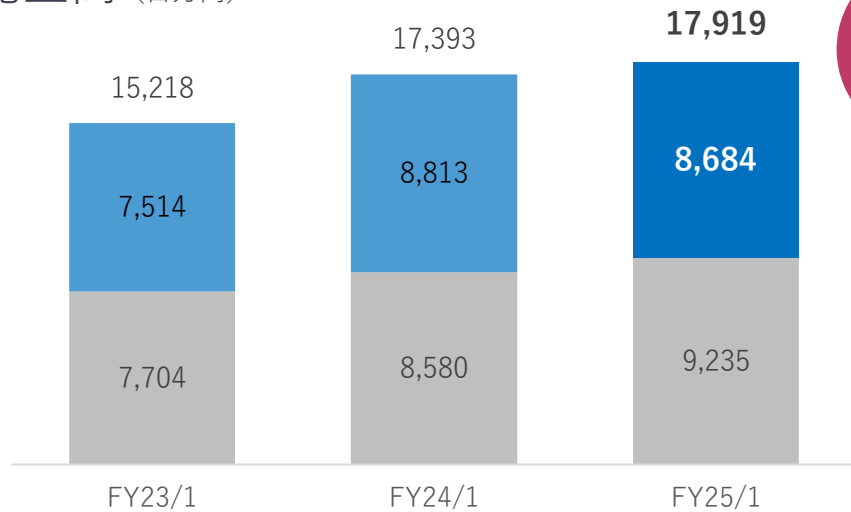


事業区分	売上高増減率	利益増減率	ポイント
スマートファクトリー			<ul style="list-style-type: none"> <li>工作機械メーカーの投資抑制の影響は残るも、<b>生産システム開発投資は復調傾向</b></li> <li>利益面では<b>FA開発の商談増加</b>により<b>開発コンサル支援業務</b>が増加し増益</li> </ul>
コネクティッドサービス			<ul style="list-style-type: none"> <li>モビリティ関連の<b>クラウド開発</b>や自動車産業向けの<b>ビッグデータ分析基盤構築</b>が好調</li> <li>利益面ではクラウド開発およびビッグデータ分析基盤構築案件の増加により増益</li> </ul>
中部サービス			<ul style="list-style-type: none"> <li>主要顧客における基幹系(設計領域)の<b>システム開発案件</b>が好調</li> <li>利益面ではシステム開発案件の増加に伴い増益</li> </ul>
西日本サービス			<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客システムのリプレースに伴う<b>EOLサービス</b>、<b>物流ソリューション「LogiPull」</b>が堅調</li> <li>利益面ではEOLサービスが増加し増益</li> </ul>

+10%以上 
 +5~10%未満 
 ±5%未満 
 ▲5~10%未満 
 ▲10%以上

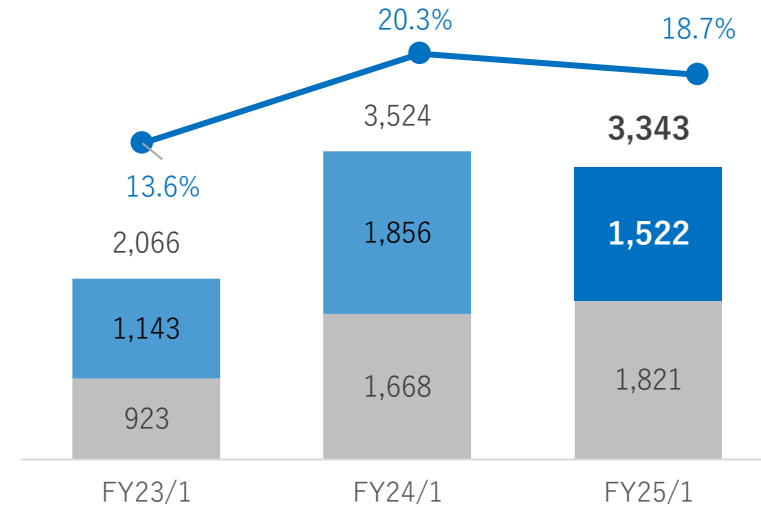
# サービスインテグレーション事業

## ■ 売上高 (百万円)



2Q累計増減率  
+3.0%

## ■ 営業利益・同率 (百万円・%)



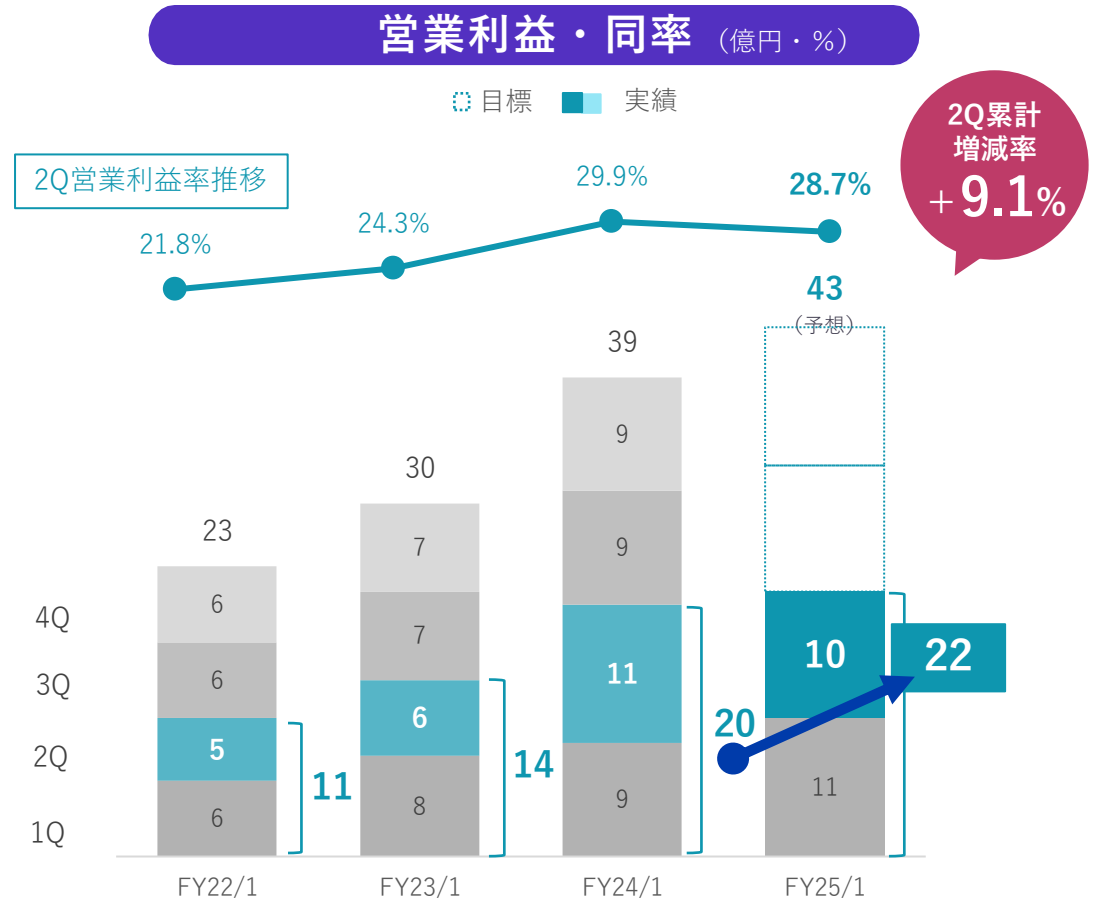
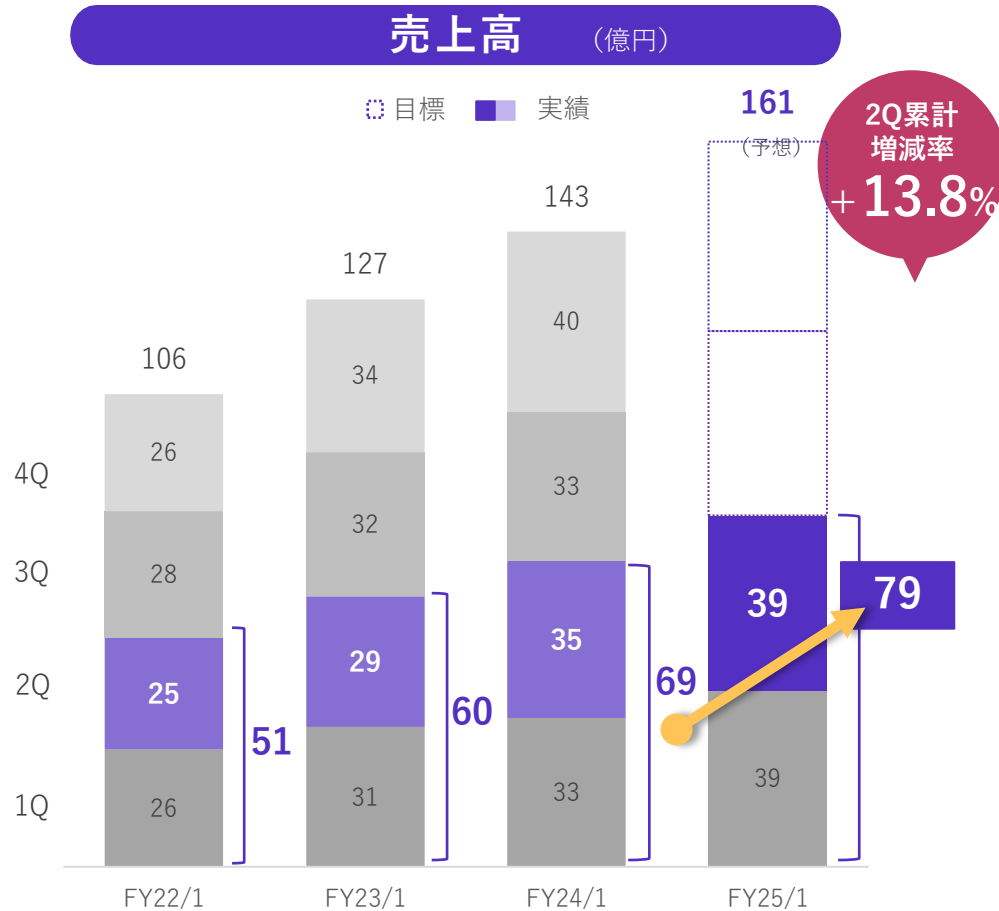
2Q累計増減率  
▲5.1%

事業区分	売上高増減率	利益増減率	ポイント
サービスインテグレーション			<ul style="list-style-type: none"> <li>売上高は、<b>マイクロソフト連携</b>および<b>マイグレーション</b>領域ともに順調に増加</li> <li>利益面では、主力事業のシステム開発及び注力事業も押しなべて伸長し、<b>増益</b></li> </ul>
プラットフォームアーキテクト			<ul style="list-style-type: none"> <li>売上高は、<b>セキュリティ事業</b>が健闘し<b>増収</b>も、<b>ICTインフラ構築事業</b>は案件延伸の影響等により<b>微増収</b></li> <li>利益面では、<b>セキュリティ事業の大型案件反動減</b>により減益</li> </ul>
グループ会社			<ul style="list-style-type: none"> <li>金融業向けシステム開発が伸び悩んだものの、その他の<b>システム開発商談は前期並みに推移し微増収</b></li> </ul>

+10%以上  
 +5~10%未満  
 ±5%未満  
 ▲5~10%未満  
 ▲10%以上



■ 顧客のDX需要に沿ったICT利活用提案が奏功し、**増収・増益**

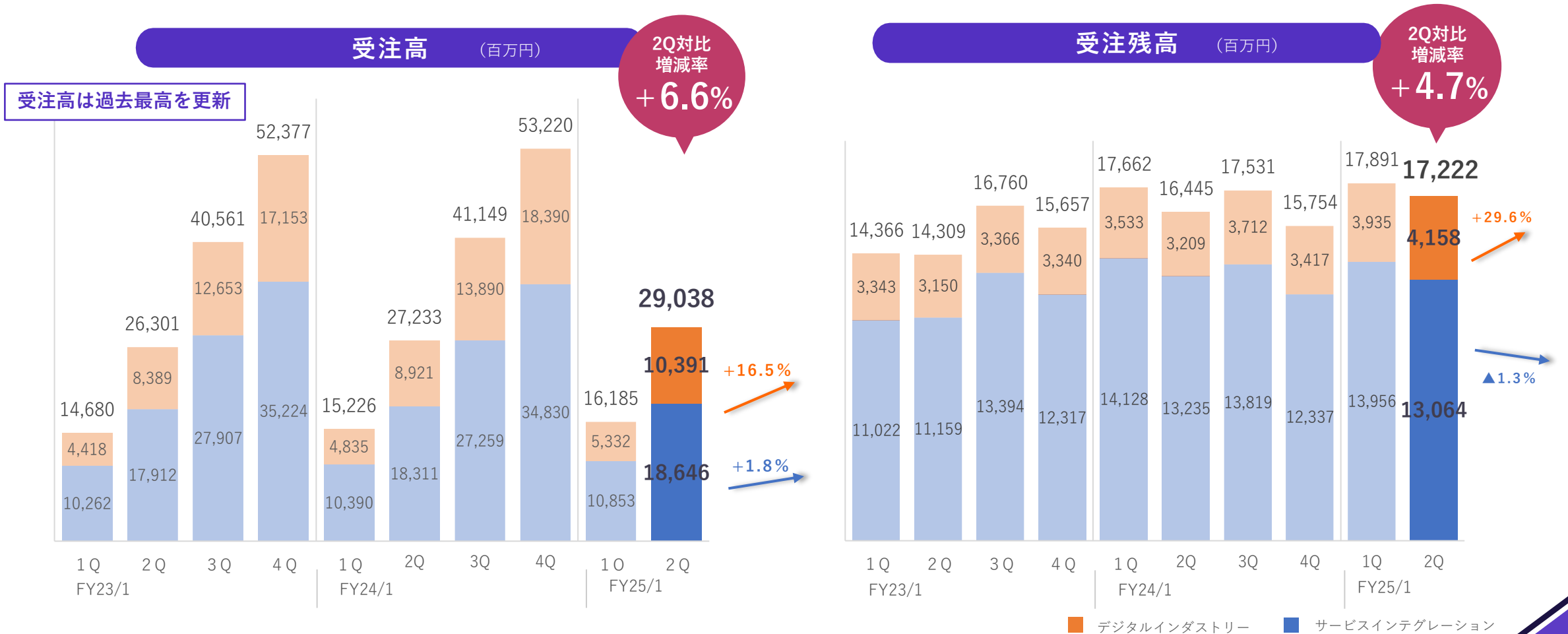


## ■ モビリティ、マイクロソフト連携が全体をリード

デジタルインダストリー	生産・物流ソリューション	売上高増減率 <b>+17.1%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産：主要顧客の投資抑制影響は継続も、DX伴走支援サービスが伸長</li> <li>・物流：「2024年物流問題」を背景に、空輸業界向け物流システム開発が伸長</li> </ul>
	モビリティサービス	通期目標進捗率 <b>47.4%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車メーカー向けのクラウド開発やビッグデータ分析基盤構築案件が好調</li> <li>・BEV関連の車載制御ソフト開発が増加</li> </ul>
サービスインテグレーション	マイクロソフト連携サービス	売上高増減率 <b>+11.5%</b>  通期目標進捗率 <b>50.5%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ローコード開発需要が増加し、Power Platformが好調</li> <li>・生成AI（Azure OpenAI）サービスのリリースによりコンサル商談が増加</li> </ul>
	マイグレーションサービス		<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド化・セキュリティ強化を目的としたマイグレーション商談が堅調</li> <li>・レガシーマイグレーションの引合いは増加も、商談化までが長期化傾向</li> </ul>
	セキュリティサービス		<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティ監視サービス（SOC）は医療系市場の開拓が進み伸長</li> <li>・自社製品（SmartSESAME）は金融機関向けのPCログオン拡販が堅調</li> </ul>
	DXクラウド基盤		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年1月期からの商用化を予定。自社製品のSaaS化によるサブスク展開から</li> </ul>

# 受注高・受注残高の推移

- デジタルインダストリー：自動車メーカーを中心とした製造業顧客のICT投資意欲は高く受注も増加
- サービスインテグレーション：システム開発案件及び注力事業領域の案件増加により受注が増加



# 業種別売上高

(単位：百万円)

	FY2024/2Q	FY2025/2Q	前年同期比		業種別のポイント
			増減額	増減率	
製造業 (構成比)	11,423 (43.2%)	<b>12,521</b> (45.4%)	+1,097	+9.6%	<b>【製造】</b> 自動車メーカーを含む主要顧客のシステム開発案件が好調
通信・情サビ業 (構成比)	7,003 (26.5%)	<b>6,929</b> (25.1%)	▲73	▲1.0%	<b>【通信・情サビ】</b> キャリア向けのシステム開発案件が減少
金融業 (構成比)	2,436 (9.2%)	<b>2,369</b> (8.6%)	▲66	▲2.7%	<b>【流通】</b> マイクロソフト連携ビジネス(PowerPlatform)が増加
流通業 (構成比)	1,539 (5.8%)	<b>1,840</b> (6.7%)	+300	+19.6%	<b>【官公庁】</b> 官公庁向けのシステム開発案件が増加も、前期計上の大型案件の反動減により減少
官公庁 (構成比)	1,946 (7.4%)	<b>1,727</b> (6.3%)	▲218	▲11.2%	
その他 (構成比)	2,096 (7.9%)	<b>2,181</b> (7.9%)	+84	+4.0%	
合計	26,445 (100%)	<b>27,570</b> (100%)	+1,124	+4.3%	

# 貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年 1月末	2024年 7月末	増減額	増減率	ポイント
流動資産	39,005	39,137	+131	+0.3%	<b>【資産】 増加</b> 退職給付に係る資産の増加 投資有価証券評価額の増加 自己株式取得による現預金減少
うち現金及び預金	26,714	26,265	▲449	▲1.7%	
固定資産	12,385	13,302	+916	+7.4%	
総資産	51,391	52,439	+1,048	+2.0%	<b>【負債】 増加</b> 未払法人税等の増加
流動負債	9,006	9,249	+242	+2.7%	
固定負債	1,597	1,628	+30	+1.9%	<b>【自己資本】 増加</b> 利益剰余金の増加 自己株式の増加
自己資本	40,760	41,525	+765	+1.9%	
自己資本比率	79.3%	79.2%	—	▲0.1pt	

1. 2025年1月期 第2四半期経営成績

2. 2025年1月期 通期業績見通し

3. VISION 2030 (長期展望)

4. Appendix

# 2025年1月期 通期業績予想

■ 通期業績予想は3月8日公表値より変更なし

(単位：百万円)

	2025年1月期				2024年1月期		
	上期実績	進捗率	下期予想	通期予想	通期実績	前期比	
						差	増減率
売上高	27,570	48.8%	28,930	56,500	53,124	+3,376	+6.4%
売上総利益	7,438	48.0%	8,062	15,500	14,096	+1,404	+10.0%
同率	27.0%	—	27.9%	27.4%	26.5%	—	+0.9pt
営業利益	3,250	51.8%	3,030	6,280	6,361	▲81	▲1.3%
同率	11.8%	—	10.5%	11.1%	12.0%	—	▲0.9pt
経常利益	3,268	51.9%	3,032	6,300	6,409	▲109	▲1.7%
同率	11.9%	—	10.5%	11.2%	12.1%	—	▲0.9pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,213	51.5%	2,087	4,300	4,541	▲241	▲5.3%
同率	8.0%	—	7.2%	7.6%	8.5%	—	▲0.9pt

# 2025年1月期 事業セグメント別業績予想

■ 事業セグメント別通期業績予想も3月8日公表値より変更なし

(単位：百万円)

	2025年1月期/上期		2025年1月期/通期		進捗率	
	売上高	営業利益 同率	売上高	営業利益 同率	売上高	営業利益
デジタル インダストリー	9,650	2,394 24.8%	<b>20,200</b>	<b>4,800</b> <b>23.8%</b>	47.8%	49.9%
内、注力事業	3,463	—	<b>7,300</b>	—	47.4%	—
サービス インテグレーション	17,919	3,343 18.7%	<b>36,300</b>	<b>6,110</b> <b>16.8%</b>	49.4%	54.7%
内、注力事業	4,448	—	<b>8,800</b>	—	50.5%	—
全社費用	—	▲2,487	—	▲4,630		53.7%
合計	27,570	3,250 11.8%	<b>56,500</b>	<b>6,280</b> <b>11.1%</b>	48.8%	51.8%



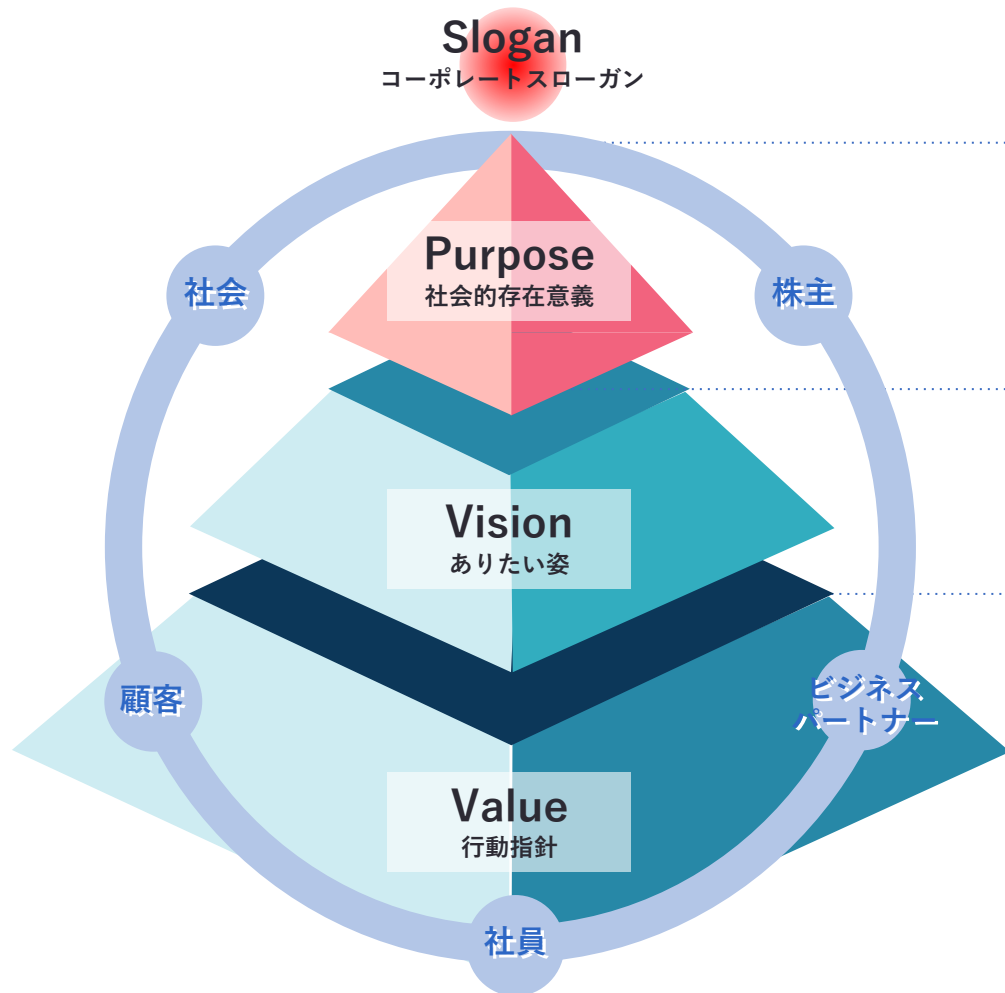
1. 2025年1月期 第2四半期経営成績

2. 2025年1月期 通期業績見通し

3. **VISION 2030 (長期展望)**

4. Appendix

## ■ VISION 2030の羅針盤として理念体系を再構築中



### Shape your future

ICTの力で新たな価値を創造し、  
社会、顧客、そして社員が、もっと輝く未来へ

エッセンシャル  
カンパニー

ステークホルダーにとって、“必要不可欠”な企業へ  
～豊かな未来を創造し、人々の幸せを実現する～

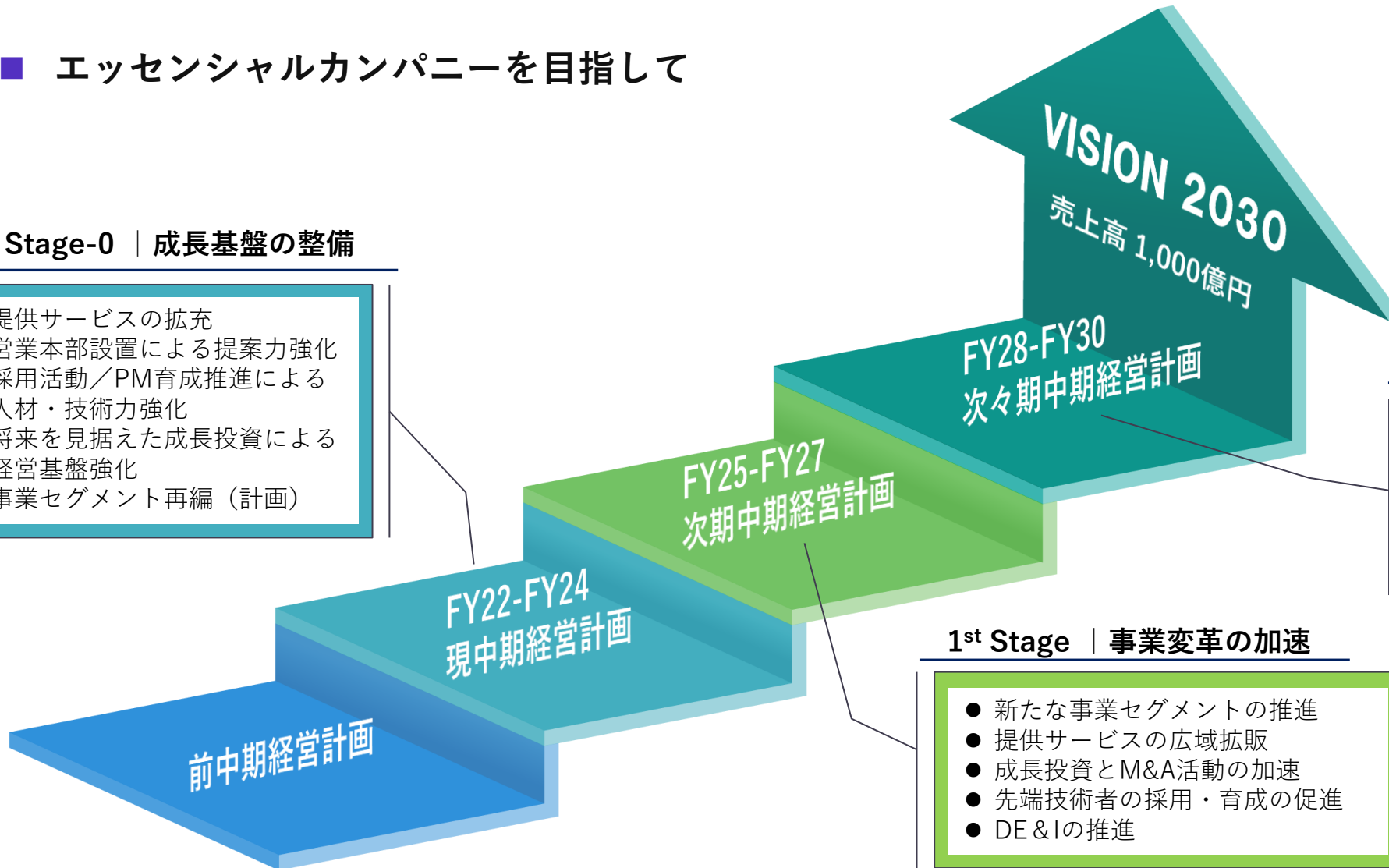
[essentials]



## ■ エssenシャルカンパニーを目指して

### Stage-0 | 成長基盤の整備

- 提供サービスの拡充
- 営業本部設置による提案力強化
- 採用活動/PM育成推進による人材・技術力強化
- 将来を見据えた成長投資による経営基盤強化
- 事業セグメント再編 (計画)



### 2nd Stage | 創出価値の拡大

- 新たな柱となる事業の確立
- 事業規模拡大の加速
- イノベーションを創出する企業文化醸成
- 事業を通じた社会的価値の拡大

### 1st Stage | 事業変革の加速

- 新たな事業セグメントの推進
- 提供サービスの広域拡販
- 成長投資とM&A活動の加速
- 先端技術者の採用・育成の促進
- DE & Iの推進

# 次期事業セグメント（概要）

## ■ 環境変化のスピードに対応するため事業セグメントを再編

### 現行セグメント

#### デジタルインダストリー事業

製造業のお客様を中心に、業務の効率化や品率の向上、魅力ある製品づくりを支援するICTサービス・製品を提供

#### サービスインテグレーション事業

企業・組織の業務改革・改善に必要な、ICTライフサイクル全般を支援。クラウド、セキュリティ含むICTサービス・製品をトータルで提供

### 次期セグメント

#### インテグレーション事業(仮称)

長年にわたり培ってきた業界知見と顧客理解をもとに、従来のシステム開発にとどまらず、企画からインフラ設計・構築、運用までワンストップでインテグレーションサービスを提供

#### コネクティッド事業(仮称)

IoTやSF領域における豊富な実績とノウハウを活かし、産業間の垣根を超えたデータ統合や分析プラットフォームを提供

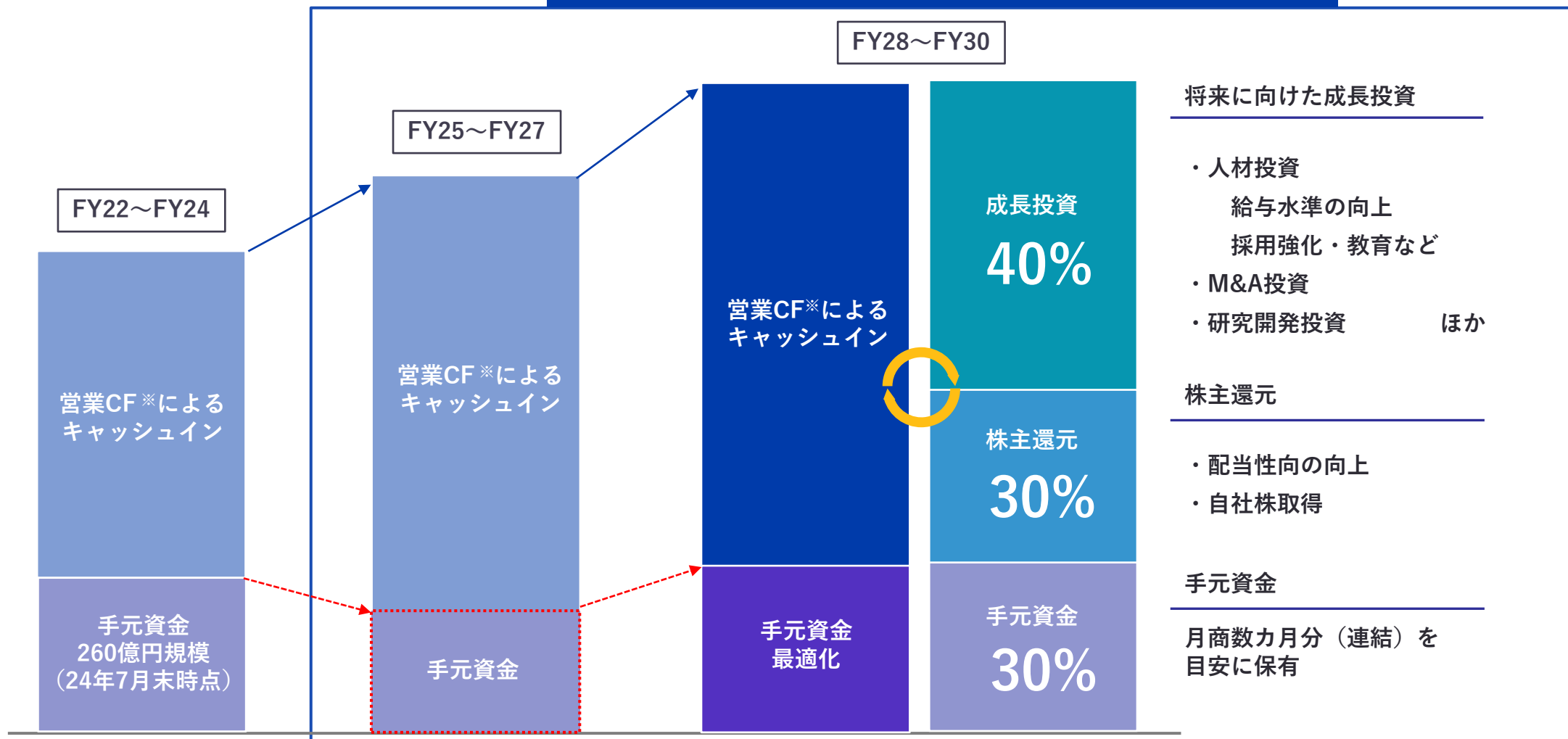
#### ソリューション事業(仮称)

様々な業界の顧客への製品・サービス提供で培ってきたICT資産とノウハウを活かし、自社の製品・サービスを中心とした、「安心・安全」をコンセプトとしたソリューションを提供

※詳細は2025年3月開示の中期経営計画資料にて開示予定

# VISION 2030 キャッシュアロケーション方針

## 6年間のキャッシュアロケーション (FY25~FY30)



※営業CF：予測される営業CF + 人材投資 + 研究開発費

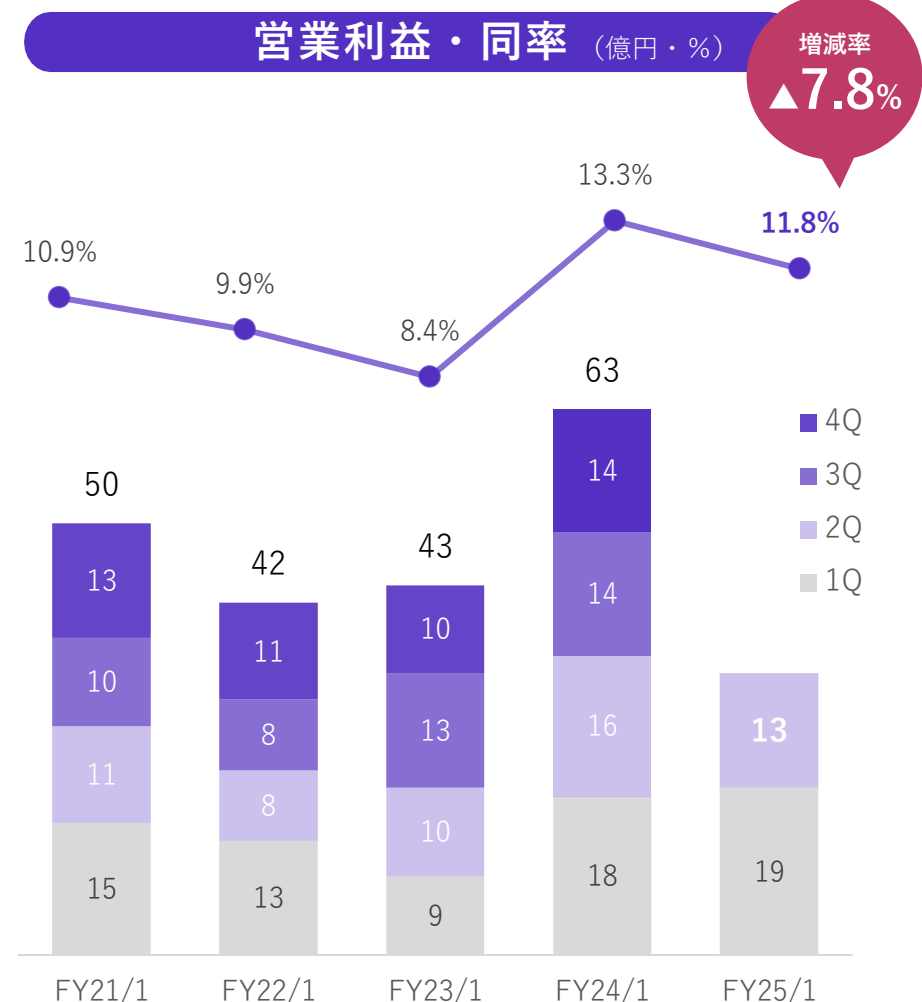
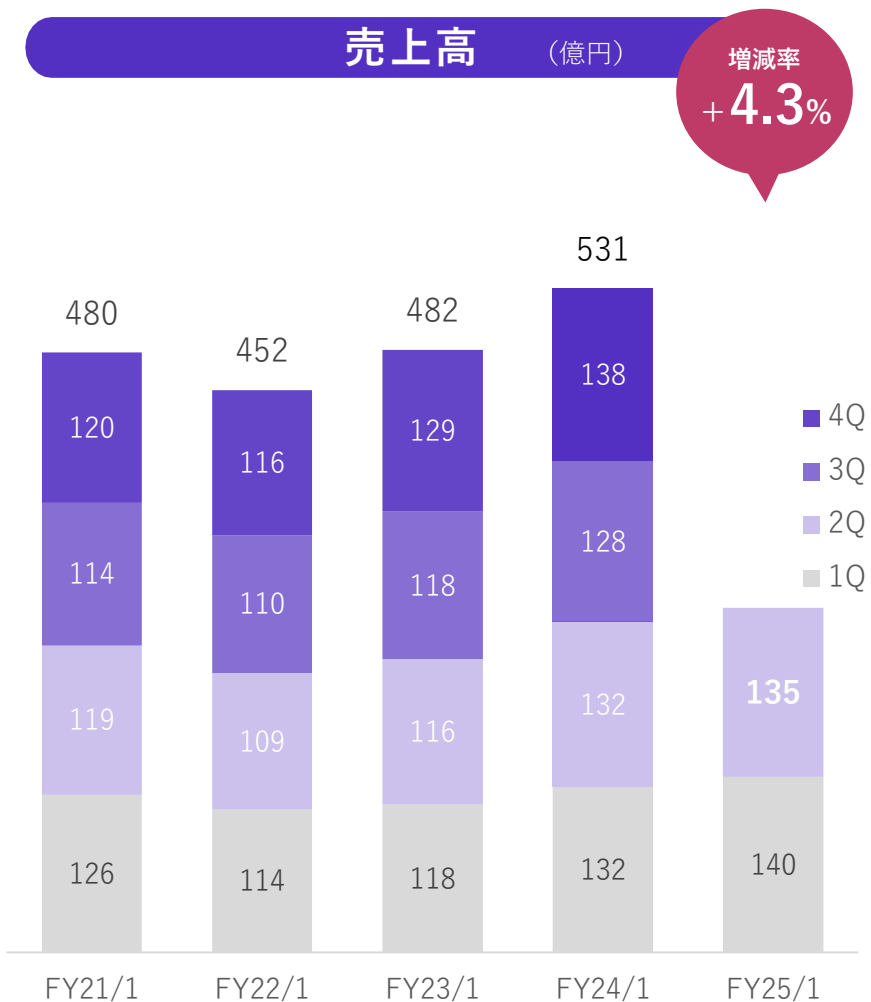
1. 2025年1月期 第2四半期経営成績

2. 2025年1月期 通期業績見通し

3. VISION 2030（長期展望）

4. Appendix

# 四半期業績推移



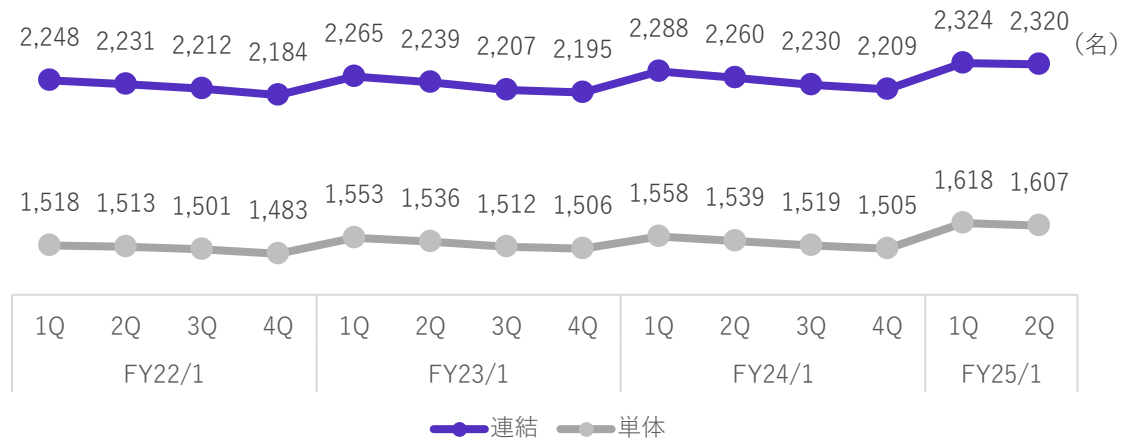
## ■ コネクティッドサービスおよびサービスインテグレーションが増加

デジタルインダストリー	スマートファクトリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工作機械メーカーの投資抑制影響は継続も、<b>工場DX案件の引合いは増加</b></li> <li>・ <b>DX伴走支援サービスが増加傾向</b>にあり、生産管理システムの開発支援が伸長</li> </ul>
	コネクティッドサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車メーカー向けの<b>ビッグデータ分析基盤構築</b>や<b>クラウドサービス開発</b>が引き続き好調</li> <li>・ <b>BEV関連の車載制御ソフト開発</b>に加え、<b>車載検証も増加</b></li> </ul>
	中部サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要顧客における<b>生産管理系システム</b>や<b>部品表システム更新案件</b>が増加</li> </ul>
	西日本サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物流ソリューション「<b>LogiPull</b>」は空輸業向けの<b>大型商談獲得</b>により伸長</li> </ul>
サービスインテグレーション	サービスインテグレーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイクロソフト連携はDynamics 365に加え、<b>Power Platform案件が増加</b></li> <li>・ マイグレーションは<b>クラウド移行案件が堅調</b>、加えてシステム更改案件が増加</li> </ul>
	プラットフォームアーキテクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>ガバメントクラウド関連のリモート運用案件</b>と<b>セキュリティ監視サービス(SOC)</b>が増加</li> <li>・ 自社製品(SmartSESAME)は金融業向けに<b>PCログオン</b>が堅調</li> </ul>
	グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要顧客向けの受注は前期並みに推移し、その他の<b>システム開発商談</b>は増加</li> </ul>

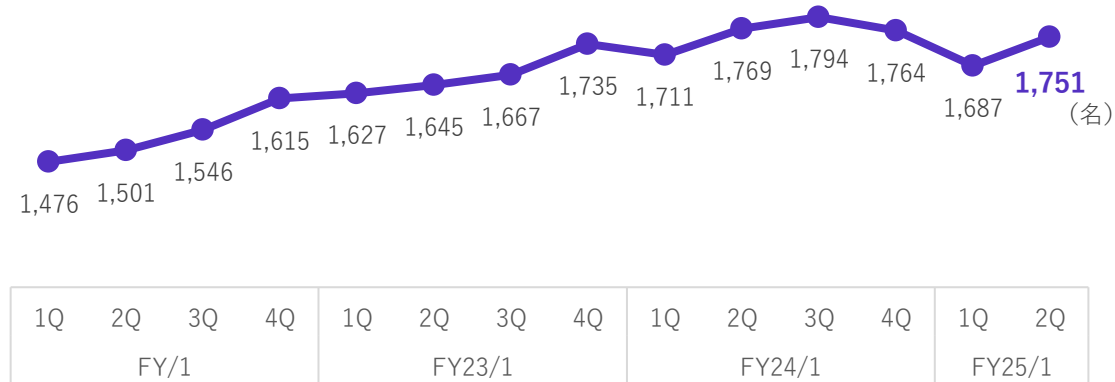


# その他の指標

## ■ 従業員数の推移

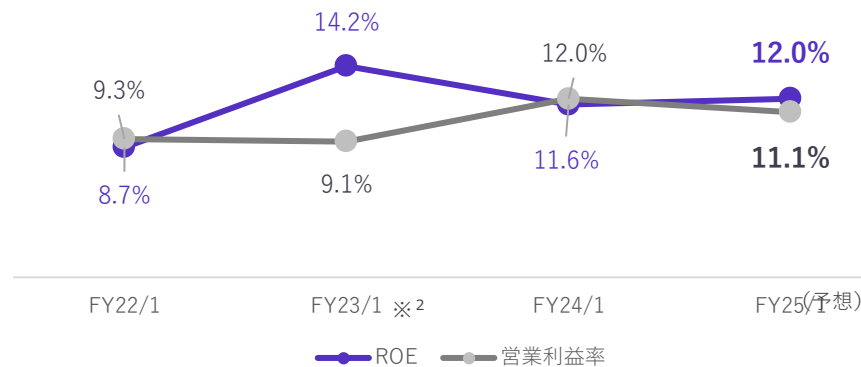


## ■ パートナー人数の推移 ※1



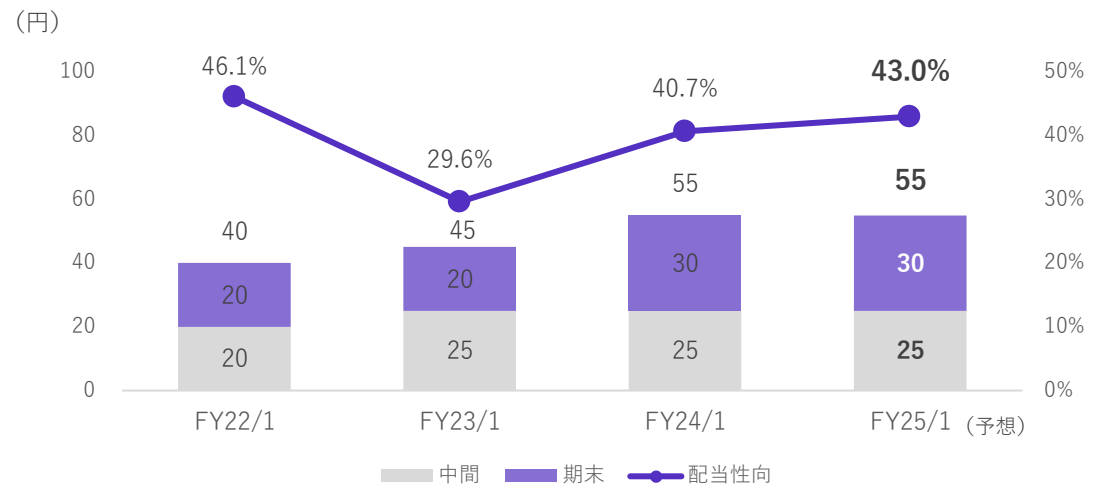
※1 シーイーシー<単体> 請負契約含めず

## ■ ROE・営業利益率推移

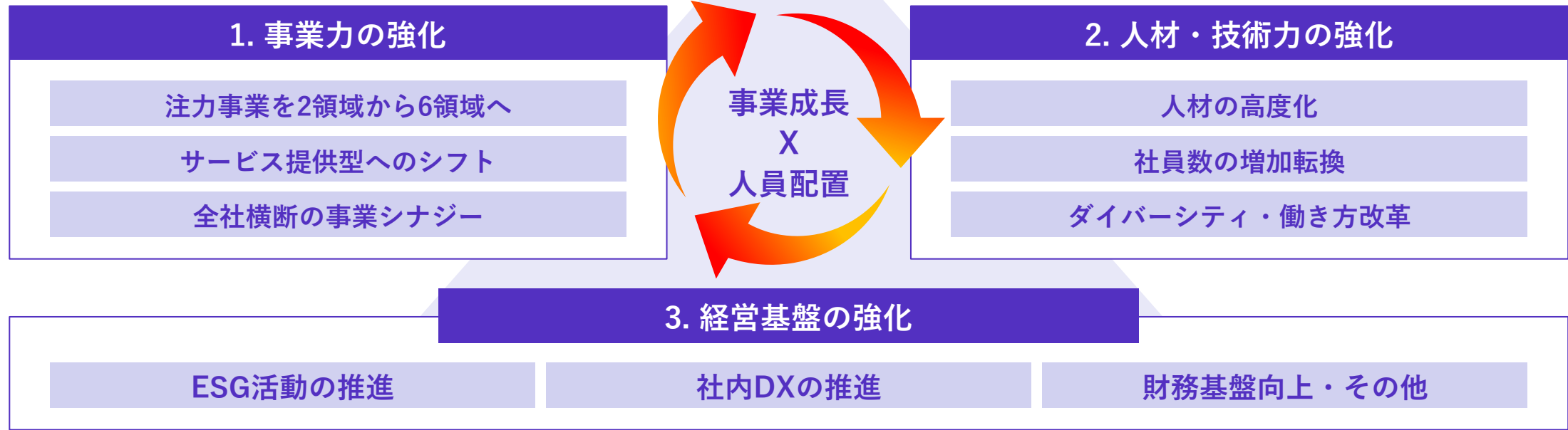


※2 2023年1月期 上期は投資有価証券売却による特別利益を計上し5円増配

## ■ 配当性向および配当金推移



## Vision 2025 「ICT技術で未来を創る企業」へ



	売上高	経常利益	経常利益率	ROE・配当性向
<b>経営指標の目標値</b>	<b>565億円</b>	<b>63億円</b>	<b>11%以上</b>	<b>ROE：12%以上 配当性向：40%以上</b>

# 会社概要

名称	株式会社シーイーシー Computer Engineering & Consulting Ltd.
設立年月日	1968年2月24日
上場取引所	2022年4月（プライム市場） 2001年7月（東証一部）
資本金	65億8千6百万円
売上高	531億2千4百万円（2024年1月期）
各種許認可	■経済産業省システム監査企業台帳登録企業 ■経済産業省情報セキュリティサービス台帳登録企業 ■プライバシーマーク認定事業者11820032（13） ■JQA認定 ・品質マネジメントシステム ISO9001:2015（登録証番号JQA-1481） ・情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27001（登録証番号JQA-IM0007） ・クラウドサービス情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27017（登録証番号JQA-IC0040） ・ITサービスマネジメントシステム ISO/IEC20000（登録証番号JQA-IT0005） ・環境マネジメントシステム ISO14001:2015（登録証番号JQA-EM7701） ■電気通信工事業 国土交通大臣（般-4）第28700号 （許可年月日：2022年11月21日）

従業員数	2,320名（2024年7月31日現在）
連結子会社	8社
本社事務所	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿ビル
代表者	代表取締役社長 姫野 貴

## 事業内容

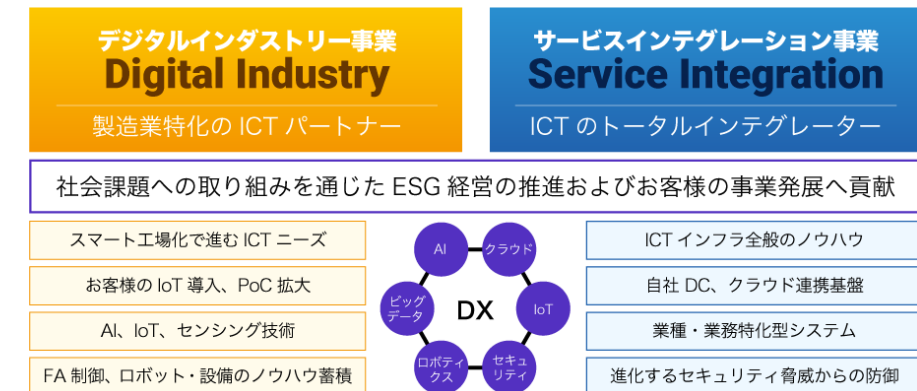
### ■デジタルインダストリー事業

製造業のお客様を中心に、業務の効率化や品質の向上、魅力ある製品づくりを支援するICTサービス・製品を提供

### ■サービスインテグレーション事業

企業・組織の業務改革・改善に必要な、ICTライフサイクル全般を支援クラウド、セキュリティ含むICTサービス・製品をトータルで提供

## <サステナブルな社会実現に貢献する2つの事業>



# 【セグメント情報】 デジタルインダストリー事業

## 製造業特化のICTパートナー

	事業概要	強み
スマートファクトリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 製造業の生産物流分野を対象とする 製品企画、製品開発・システム開発、保守、ソリューションサービス業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工場現場の情報基盤</li> <li>● AI画像認識・検知</li> <li>● OT領域のノウハウ</li> <li>● 自社製品のラインアップ</li> </ul>
コネクティッドサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モビリティを中心としたIoTコネクティッド分野に関するコンサルティング・システム開発・保守運用、ソリューションサービス業務</li> <li>● 車載機器を中心とした組み込みソフトウェア開発に関する業務</li> <li>● 自動テスト、CI/CD構築などの品質ソリューションに関する業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クラウド/車両制御など専門知識を持つエンジニア</li> <li>● モビリティサービスに関する開発知見やノウハウ</li> <li>● 企画・開発・保守と対応できるワンストップ対応力</li> </ul>
中部サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車産業を対象とする技術情報部門(部品表・PDM・CAD)、企業情報部門(販売・ファイナンス・経理)、企業情報部門(人事・生産物流)向けのICTサービス全般</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大手自動車メーカーとの繋がりや業務ノウハウ</li> <li>● 創業期からの直接取引による信頼関係</li> <li>● 豊富な業務経験(部品表・生産管理・調達・人事・経理)からくるレガシーシステムの知見</li> </ul>
西日本サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関西・北陸エリアの業務SIおよびEOSソリューションを活用したSIサービスを提供</li> <li>● 物流・製造領域のIoT分野を中心とした商品の企画・開発・保守・運用業務・製品サービスの提供</li> <li>● FA/産業機器、医療ヘルスケア分野を中心としたシステム開発・検証・保守・運用・導入サービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物流ソリューションにおける顧客別カスタマイズ対応</li> <li>● 空港、製造工場などの特殊案件に対する実績</li> </ul>

# 【セグメント情報】 サービスインテグレーション事業

## ICTのトータルインテグレーター

		事業概要	強み
サービス インテグレーション	エンタープライズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイクロソフト社のDynamics 365、Microsoft 365、Azure等のクラウドを活用したコンサル・システム開発・保守運用業務</li> <li>● 官公庁、自治体向けソリューション・システム開発・保守運用業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SFA領域での実績、ノウハウ</li> <li>● 官公庁、自治体向けクラウド開発の実績</li> </ul>
	AXサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイグレーションサービスを活用したICTモダナイゼーションに関するコンサルティング・システム開発・保守運用業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マルチ対応が可能、ワンストップ対応力</li> <li>● 豊富なノウハウ×自動化ツール×専門技術者</li> </ul>
	ビジネスシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 銀行・保険・クレジットカード・証券・リースなど金融分野を対象としたシステム開発・保守運用業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金融業務のノウハウを熟知した技術者</li> <li>● 開発から運用を含めた一気通貫の提案対応力</li> </ul>
プラットフォーム	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種セキュリティサービス、セキュリティ機器の監視・運用業務</li> <li>● 認証技術を基盤としたオフィスセキュリティに関する製品開発・販売、ソリューションサービス、システム開発・保守運用業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 製品系:マルチメーカー対応、全国の販売チャンネルを保有</li> <li>● サービス系:マルチベンダー対応、対応監視範囲の広さ</li> </ul>
	プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICTシステムおよびクラウドサービスの企画検討から、設計・構築・移行・運用までライフサイクルマネジメント全般に関する業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICTインフラの設計・構築・移行・運用までワンストップ対応力</li> <li>● マルチベンダー・マルチクラウド対応可能</li> </ul>
	データセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● データセンターサービス、クラウドサービスに関する業務</li> <li>● システムの運用設計・導入支援・運用管理サービスに関する業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エンジニア常駐による24H365D対応が可能</li> <li>● 100%グリーン電力採用</li> </ul>
	グループ会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ニアショア開発・構築・保守運用業務</li> <li>● 人材派遣サービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大手メーカーとの繋がりや業務ノウハウ</li> </ul>

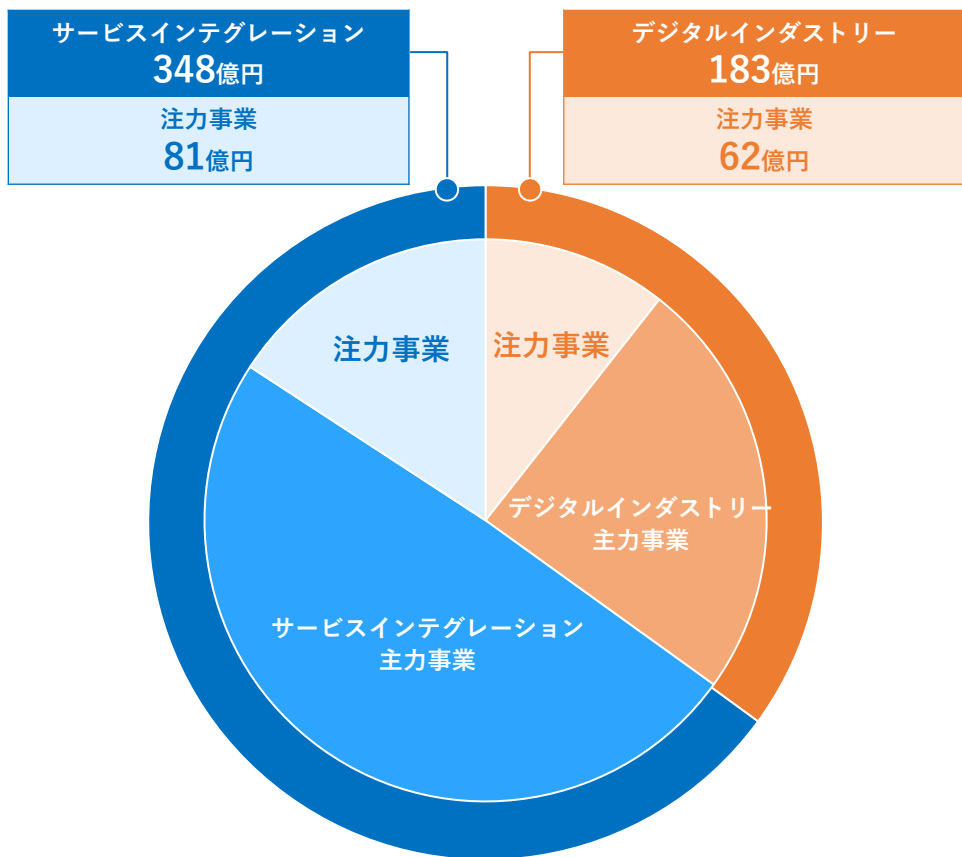
編入

編入

※2024年2月よりサービスインテグレーション事業の組織の再編成を行いました。

# 注力事業について（2024年1月期実績）

## 全社売上531億円



## 注力事業：独自の特長を生かした事業分野

事業分野	主要企業	特徴
デジタルインダストリー	生産・物流ソリューション Visual Factory® LogiPull®	製造業向けの製品サービスに加え、物流ソリューション「LogiPull」を追加し、生産現場から物流までのデジタル化支援・DX戦略支援を行う
	モビリティサービス PlusLocation. SimuField <sup>3</sup> -SC	主に自動車産業のCONNECTED分野における車載／交通ビッグデータを活用したサービスを展開する
サービスインテグレーション	マイクロソフト連携サービス Convergent®	マイクロソフト社との連携ビジネスを推進、主にDynamics 365/Azure基盤の経営分析・マーケティングでDXを支援する
	マイグレーションサービス Re@nove リノーフ	レガシーICT刷新、クラウド移行やシステム・アプリ環境のDXを支援する
	セキュリティサービス CyberNEXT® SmartSESAME	ネットワークに繋がるICT要素をセキュリティの脅威から防御する製品群を保有し、セキュリティのコンサル・設計・構築・運用サービスを行う
	DXクラウド基盤 BizVision	クラウドプラットフォームに自社製品のアプリケーションを載せクラウド化を推進

- ✓ 本資料は、投資を勧誘することを目的として作成されたものではありません。
- ✓ 本資料に含まれる将来の業績に関する見通しは、日本経済や情報サービス産業の動向、その他本資料作成時点において入手している情報による判断および仮定により、算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により変動する可能性があることをご承知おきください。
- ✓ 本資料の記載内容は、当社の許諾を得ずに複製または転記、転載等を行わないようお願いいたします。

## 【お問い合わせ先】

株式会社シーイーシー

コーポレート統括本部 事業推進本部 経営企画部 IR担当

TEL : 03-5789-2442

コーポレート統括本部 管理本部 経理部 IR担当

TEL : 046-252-4111

E-mail : [IR@cec-ltd.co.jp](mailto:IR@cec-ltd.co.jp)